



NEWS!

♪大学歌のアレンジ♪ & 😊 埼大イメージキャラクター 😊 を募集します!!

埼玉大学大学歌アレンジ・フェスティバル

埼玉大学大学歌（作詞：遠山悟氏、作曲：横島浩氏）は、埼玉大学のシンボルとして、作詞作曲ともに広く公募し、選考により平成19年に定められました。親しみやすく埼玉の自然が盛り込まれた歌詞と、歌いやすく品格のある曲で、応援歌としても歌えるものです。

60周年を記念してこの埼玉大学大学歌の様々な楽器編成へのアレンジを募集します。入賞作品は今後各種催しでBGMとして活用していきます。

応募できる方は、埼玉大学の学生・教職員、その他埼玉大学で働く方、または団体等です。応募期間は7月21日（火）から9月4日（金）で、創立60周年記念フェスティバル（むつめ祭と同日開催）において審査結果の発表・授賞式・公開演奏を予定しています。

詳細については埼玉大学大学歌アレンジ・フェスティバル募集要領をご覧ください。

埼玉大学 大学歌  
遠山 悟 作詞  
横島 浩 作曲

一、知の拳もて  
時代の波濤に漕ぎ出んと  
集える者に力あれ  
緑なす武蔵野はるるか  
見すえる未来想うとき  
われら蒼天に立つ  
埼玉大学わが母校

二、思索の翼  
歴史の溪谷を越ゆるため  
翔く者に光あれ  
学舎は大川に沿い  
樺吹く風浴びるとき  
われら陽炎に立つ  
埼玉大学わが母校

三、夢の彼方へ  
新たなる知の潮波む  
いま若人に希みあれ  
友愛と自由の森に  
遙かなる富士見ゆるとき  
われら疾風に立つ  
埼玉大学わが母校

まだお聞きになったことがない方は、一度HP上でどうぞ。

<http://www.saitama-u.ac.jp/guide/song.html>

（埼玉大学ホームページから HOME > 大学案内 > 埼玉大学大学歌）

募集要領は、埼玉大学 HP、各学部学務係窓口、図書館、生協、ローソン大学情報発信コーナーにて入手できます。

埼玉大学60周年記念連続市民講座「埼玉学のすすめー埼玉の過去・現在・未来を知るー」

(読売新聞さいたま支局との共催) 第2回・第3回が開催されました。

4月25日(土)には第2回 教養学部・高久健二准教授による講演「古代の埼玉と東アジアー古墳時代の対外交流ー」が行われました。荒れ模様の天気の中でしたが、400名を超える参加がありました。日本の古墳時代における中国大陸・朝鮮半島からの影響や、埼玉を代表する遺跡である、さきたま古墳群に関する話題など、詳しい資料に基づくたいへん熱のこもった講演でした。講演終了後も十数名の聴衆の方が、舞台上に置かれた土器などを囲んで熱心に話を聴く姿が印象的でした。

5月23日(土)には第3回 経済学部・齋藤友之准教授による講演「彩の国はどこへ?ー道州制下の地方自治ー」が行われました。この日は蒸し暑い気候となりましたが370名を超える参加がありました。都道府県と道州制、埼玉県の位置づけ、地方自治や自治体のあり方についての非常に明解な講演でした。終了後の質疑応答では積極的に質問がなされていました。



講演終了後、遺跡品について説明する 高久准教授(左)

【アンケートの感想】

第2回  
・東アジアに共通な文化が多々あることはよく分かり、なぜ共通しているのか、どのように伝わったのかを知りたい。  
・説明が熱心で分かりやすく、10年ぶりに大学で講義を受け、新鮮だった。

第3回

・一般人でも非常に良く分かる内容で、先生自らの意見も窺えたのも良かった。  
・興味を持っていたテーマなので大変参考になった。一県民としてももう少し勉強したい。



齋藤准教授

齋藤先生の講演の冒頭に触れられましたように、第1回は主に現在について、第2回ははるかな過去、そして第3回は未来に向けての講演となり、まさに連続市民講座のメインテーマ「埼玉の過去・現在・未来を知る」にふさわしいものとなりました。ご参加いただきました方々、運営に協力いただいた皆さんに御礼申し上げます。

埼玉大学  
イメージキャラクター募集

創立60周年を機に、埼玉大学のマスコットとなるようなイメージキャラクターを募集します。採用されたキャラクターは、今年に限らず、来年以降もいろいろなかたちで活躍してもらいたいことになります。キャラクター名やそのキャラクターに込めた思いもあわせてお寄せ下さい。応募期間は7月21日(火)から9月4日(金)で、創立60周年記念フェスティバル(むつめ祭と同日開催)において審査結果の発表・授賞式・作品公開を予定しています。詳細については埼玉大学イメージキャラクター募集要領でお知らせします。



各学部学務係窓口、図書館、生協、ローソン 大学情報発信コーナーにて入手できます。

「埼玉大学創立60周年記念事業プログラム」(暫定版)が発行されました  
記念講演・式典、記念シンポジウム、コンサートシリーズ、むつめ祭と同時開催のフェスティバル、歴史に関する展示企画、後援事業等盛りだくさんの内容です。ぜひご覧下さい。

第1回・第2回の講演時配付資料がSUCRAからダウンロードできますので、ご利用下さい。  
次回連続市民講座は6月27日(土) 大学院理工学研究科小松登志子教授「埼玉の環境を考えるー未来にどのような環境を残すかー」(14:00~15:40 教養教育1号館301講義室)です。本講座は学生も参加可能ですので、ふるってご参加下さい。